



発行所・大分市府内町 県教育庁文化課内 芸術文化振興会議事務局
 発行人・米田 貞一 編集人・矢野 朔雄



山香町の芸術文化施策

渡 辺 政 男

山香町は数千年の昔から多くのすばらしい文化を生み育てた誇らしい里であります。今もなお、その遺産を沢山もっていますが、世の移り変わりにつれて、生活様式や人の気持ちも変わってきました。そうした中で、何時の時代でも変わらないだれもの願いは日々の生活に心のゆとりを持ちたいし、心の働きでより明るい人生と、より立派な社会を創りだすことであります。郷土を愛し、生活を豊かにするために、町内の美術、書道、俳句、短歌、音楽等のグループを会員として昭和39年11月3日文化の日に山香町文化連盟が発足しました。

山香町文化連盟がわが山香町文化の向上に大きな役割を果たしていることは言うまでもありません。山香町における芸術文化活動の中心的存在であります山香町文化連盟の活動の現状は、大別致しまして文化部門と芸術部門とに分れています。

山香町文化連盟の役員構成は、理事長を山香町長として顧問山香町教育長、副理事長二名、理事は各部（美術、短歌、俳句、書道、民踊、謡曲、詩吟、生花、盆栽、日舞）より2名乃至3名選出されています。なお年度の行事計画につきましては総会、役員会で決定行事を行なっています。運営に必要な経費は、昭和47年度より町の補助金を20万円に増額。また必要に応じて会員より会費の徴収を行なっています。恒例の活動状況は、県芸術祭参加による山香町総合文化祭と会員の合同研修会を行なっています。

山香町総合文化祭は、文化部門による作品発表展示会と、芸能部門による芸能発表会を行なっています。文化部門による作品発表会は山香町中央公民館を主会場として毎年10月に1週間美術、俳句、短歌、書道、生花、盆栽、一般工芸出品点数は300点。なお期間中各部の大会、また専門教師による講習会等開催してい

ます。

芸能部門による芸能発表会は、民踊、日舞、音楽、詩吟、謡曲各部で、総合プログラム編成（60種目）1年間の研修精進の結果発表をいたしています。

なお会員の合同研修会は、県内外の文化的史蹟、名勝地、また芸術文化活動の先進地の視察による実態を芸術文化活動の中にとり入れています。

今後の推進策については、生活環境の激動と変貌する過疎現象の激しい世相の中で、山香は山香としての「よき」を大切に、大事に守り遠い祖先からうけつがれた今日までの歴史、伝統、風土、文化の上に立つての郷土文化、即ち山香文化の振興については、やはり山香町民すべての人が素朴で、平等で、文化を愛する気持を植えつけることが大切ではないかと思ひます。その意味で、昭和47年度より山香町文化連盟の活動記録の保存と底辺の拡大を願ひ、機関誌「文化連盟のあゆみ」創刊を企画し年1回タブロイド版で発行、全町全世帯（3500部）に配布、本年度も6月15日に前年度分を纏めて発刊いたしています。経済社会の変動の激しい時代であります。やはり心の豊かさ即ち自分の生活の中に心のゆとりを持つことによって、人生を豊かに人生に潤いをもつことが出来ると思ひます。この中で情緒を養ひ、情操教育の振興を計り、文化連盟各部の教室をとり入れて文化的芸術的な基礎知識を養ひ、もって芸術文化活動の基礎作りをしたいと思ひています。

昭和48年度において本町にも県下に誇る中央公民館が完成の予定で、学習創作の場としてその果たす役割も多く、今後の芸術文化活動の振興に寄与するものと理事長としては大きな期待をもっています。

（山香町長・山香町文化連盟理事長）

市町村の文化活動

民踊

民踊活動の

山香町「民踊グループ」

山香町文化連盟の山香町民踊グループ 岩間寛道



山香町民踊グループは、山香町文化連盟加入の山香町民踊研究会と山香豊茂美会の二グループがある。

山香民踊研究会は、創立以来15年を経過し現在会員は30名。民踊教室は、毎週第1日曜・第3日曜の午後。第2土曜及び第4土曜の夜山香町中央公民館で、稽古練習をしている。また会員は相当のベテランまたは若手と多様である。

活動状況は、毎年県民踊連の主催する大会その他発表会には必ず参加出演し、また行事としては、毎年敬老の日における町内山香苑をはじめ豊後高田市、宇佐市の各老人ホームの訪問や、山香町文化祭には芸能部門として参加発表会を行なっている。

一方、山香豊茂美会は山香町内会員15名毎週金曜の午後・土曜の夜民踊教室を開いて稽古を行なっている。

年間活動状況は本部主催の名古屋大会、九州民踊大会（別府）その他の発表会、山香町文化祭芸能部門としての発表会に参加出演している。

問題点としては、山香民踊研究会も山香豊茂美会も民踊としては高度の技術を必要としているので、やはり山香町内にも山香民踊愛好会に類似したグループの育成をはかり誰でも何時でも参加出来る体制づくりが必要ではないかと思われる。また経済状況の変化の中で、多様な生活を送っている所以毎日の生活に追われ、心の豊かさが欠けている世相の中で、わが国に古くから伝わる「心のふるさと」としての民踊の普及をはかることが私達の使命と思い会員一同とともに頑張るつもりである。

（山香町文化連盟事務局長）

現状と課題

民踊グループ「高田桂会」

安部 孝義

1 民踊桂会の現況

この会は昭和44.7.6誕生、全48.7.20 民踊教室時代を終ることになって終講式がすんだ所である。満4ケ年の教室時代から独立したクラブとして公民館に登録されて、自主的活動時代に入ることになった。25人の小さいグループであるが、4ケ年の間に培われた和やかな人間関係に結ばれた会であるから健やかに成長することであろう。

練習曲は15曲位、これからも毎日曜日夜8時から中央公民館に集って、リーダーを中心に練習会が開かれる。会費は月額 300円で会計に納められる。時々茶話会を開いたり、老人ホーム六郷園を慰問したり、市文化祭には晴れの舞台を踏む予定もある。年忘れ民踊会、踊り初め新年会の計画もある。時には隣町の農業

祭、公民館祭にも友情出演もする。

「踊りは下手だが神経痛が治った。」

「週に1度逢うのが何より楽しみ」

というグループで楽しそうである。

2 今後の課題

当分は15曲を完全マスターすることに目標がある。従って飽きぐる日が心配である。新曲を入れる日に講師の用意をしておかねばなるまい。

若い層を会員にふやす必要に迫られている。中年の人々の勧誘作戦の奏功が期待される。

市の奨励金も少額ながらつけてやりたいと思う。
指導 — 白 発 — 刺激 — 発表会 — 興味 — 持続 —
と絶えまなく押してあげたいと念じている。

(豊後高田市文化協会事務局長)



市町村の文化活動

音楽

音楽

音楽活動の現状と課題

女性合唱グループ「あすなろ」

伏野宗孝



三重町に女性合唱のグループ「あすなろ」が誕生したのは、もう3年前のことになる。

それ以来、毎週1回、公民館の広間のオルガンをかこんで、楽しい合唱が続けられている。

ユーモアの中に熱意のこもった安田先生（三中勤務）の指導と、グループ員18名の若々しい意欲とがとけ合っていて、このグループは活動を続けている。

三重町には、ずっと以前混成合唱のグループがあって県下でも有名な存在だったのであるが、指導者の転勤やグループ員の転出などで自然解散の状態になっていた。

その後、この種のグループが結成されることもなか

ったが、1部の若い女性たちの声もあり、公民館から募集をして、官公庁や会社のOLを中心にして、この女性コーラスグループが発足したのである。

農村の場合、文化活動、とくに音楽関係のグループの育成はむつかしいのであったが、その原因の1つは、指導者がいないことである。さいわいこのグループは安田先生というベテランの指導者を得て発足が出来た。

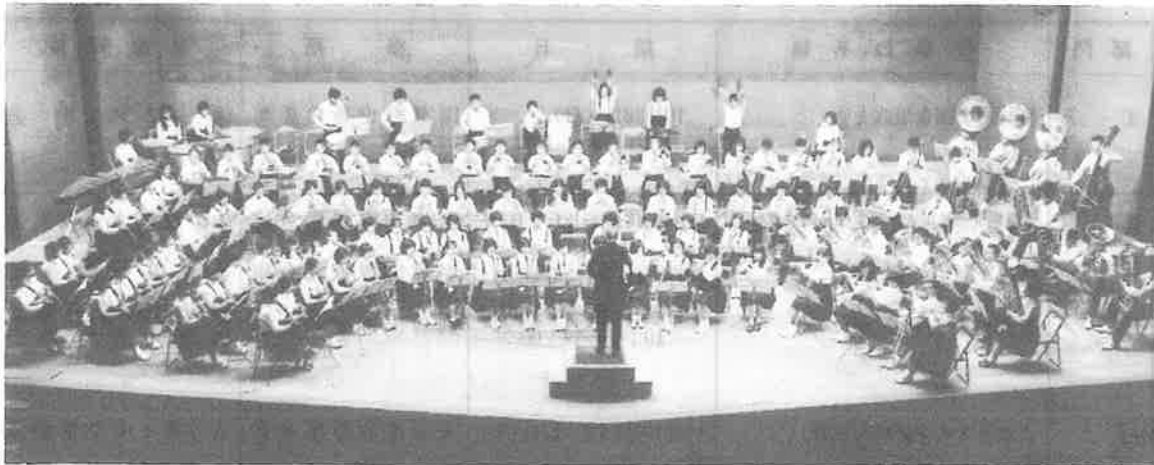
最初はやさしい曲から入って、面白いものから手掛け、学校の歌や流行歌をアレンジしたもの、民謡などいろいろ変化にとんだものをみんなで相談して選んでいる。

発表会も独自のものはもてないので、青年団や、文化団体の発表会を利用している。やはり発表会があるとグループ員が熱心になるようである。

今のところ会員の不満は、老朽の公民館と借り物のポロオルガンである。これでは芸術的なふん囲気はどうしてもでないので、なんとか改善策を考えているところである。しかしグループの人たちはこのハンディをのりこえて、みんな実に楽しそうに青春を謳歌している。

（三重町芸能文化団体連絡会事務局長）

“第9回県芸術祭行事一覧表”



部 門	行 事 の 名 称	期 日	場 所	主 催 団 体
(1) 開幕行事 ○音楽	県民オペラ「吉四六昇天」	10月1日(月) 18:00~	大分文化会館大ホール	大分県県民オペラ研究会
(2) 共催行事 ① 文 芸	短歌コンクールと短歌を語る会	10月6日(土) 10:00~	朝日生命ビル	大分県短歌クラブ
	第7回大分県俳句大会	10月7日(日) 10:00~	朝日生命ビル	大分県俳句連盟
	大分県川柳大会	11月18日(日) 10:00~	大分県婦人会館	大分県川柳連合会
	第9回大分県美術展覧会 日洋彫工 写 真 書 道	11月22日(木)~25日(日) 11月15日(木)~20日(火) 11月8日(木)~13日(火)	大分文化会館中ホール トキハ文化ホール トキハ文化ホール	大分県美術協会 大分県美術協会 大分県美術協会
③ 音 楽	音楽の夕べ	10月2日(火)	大分文化会館大ホール	大分県職場音楽連盟
④ 舞 踊	バレエ	10月14日(日) 13:30~	大分文化会館大ホール	大分県洋舞踊協会
⑤ 演 劇	大分県演劇祭	10月15日(月) 13:30~	大分県農業会館大ホール	大分県高等学校文化連盟 大分県連合青年団 劇団造形劇場
(3) 閉幕行事 ○舞 踊	日本舞踊(藤間・花柳合同) 公演 「春夏秋冬」	11月27日(火)	大分文化会館大ホール	大分県日本舞踊連盟
(4) 特別参加行事	海の正倉院「沖ノ島」 宗像大社国宝展	10月5日(金)~14日(日)	大分文化会館 第1・第2ホール	大分合同新聞社

“消費一車計”第9回県芸術

部門	行事の名称	期 日	場 所	主催団体
文 芸	第19回全国東短歌大会	10月28日(日)	国見町中央公民館	国 見 短 歌 会
美 術	第2回大分地区大学写真部合同写真展	11月28日(月)~12月2日(日)	別府国際観光会館	大分地区大学写真部
	第17回雲龍展	11月23日(金)~25日(日)	別府国際観光会館	雲龍文化書芸院
	第16回別府市美展	10月5日(金)~8日(月) 10:00~17:00	別府国際観光会館	別府市教育委員会 別府市美術協会
	大分県4大学合同美術展	11月10日(土)~17日(土)	大分市長崎屋8F	大分県4大学美術連
	第1回大分野外彫刻展	10月15日(月)~11月11日(日)	別府市的ヶ浜公園	大分野外彫刻グループ
	大分現代美術の動向展	11月19日(月)~25日(日) 10:00~18:00	大分市府内会館	大分現代美術の 動向展グループ
音 楽	第9回定期演奏会	11月1日(木)	県農業会館ホール	大分高等学校マ ンドリンクラブ
	第15回定期邦楽演奏会	11月3日(土) 10:00~18:00	大分文化会館	大分県三曲協会
	第28回西部合唱コンクール大分県予選	10月7日(日)13:00~	大分県教育会館大ホール	大分県合唱連盟
	箏曲演奏会	11月23日(金)	佐伯市文化会館	佐伯覚友会
	第16回定期演奏会	11月16日(金)	大分文化会館	大分大学マンドリンクラブ
	日田マンドリンの夕べ	11月6日(火)	日田市民会館	大分大学マンドリンクラブ
	秋の芸能文化祭	10月2日(火)17:00~	別府国際観光会館	別府芸能文化協会
	市民合唱団発表会	11月18日(日)	杵築市民会館	杵築市民合唱団
	第9回大分県立芸術短期大学、同 付属緑丘高等学校合同定期演奏会	11月13日(火)18:30~	大分文化会館	大分県立芸術短期大学
	〃	11月14日(水)18:30~	別府国際観光会館	大分県立芸術短期大学
	箏曲演奏会	11月18日(日)	大分文化会館大ホール	大分現代箏曲研究会
	岳星会秋季吟道大会	10月28日(日)9:00~	別府国際観光会館	日本詩吟学院岳星会
	祐窓流秋季吟詠大会	10月14日(日)	日田市淡窓図書館	祐窓流吟道会
	第11回秋季吟詠発表大会	11月25日(日)	大分商工会館大ホール	関心流日本興道 吟詩会大分県本 部
	第1回大分県音楽コンクール	10月21日(日)	県農業会館ホール	大分県音楽協会
第6回音楽協会演奏会	11月30日(水)	県農業会館ホール	大分県音楽協会	
舞 踊	第10回民謡九州大会	10月21日(日) 10:30~18:00	別府国際観光会館	日本民謡研究会九州支部

祭行事一覧表”

部門	行事の名称	期 日	場 所	主催団体	
舞 踊	バレエ団結成記念公演	11月4日(日) 18:30~	大分文化会館	笠木啓子バレエ団	
	エスプリ・ド・バレエ	11月25日(日)	大分文化会館	佐藤朱音バレエ研究所	
演 劇	沈んだ島の物語	11月15日(木)(昼・夜)	大分文化会館	大分勤労者演劇協議会	
	第9回大分県人形劇フェスティバル	11月11日(日)	玖珠町中央公民館	大分県人形劇サークル協議会	
児童文化	第11回大分県児童文化祭	11月11日(日)	杵築市民会館	大分県児童文化研究会	
地 域 総合文化	第4回国東町総合文化祭	11月11日(日)~13日(火)	国東町中央公民館	国東町文化協会	
	玖珠町芸術文化祭	11月2日(金)~4日(日)	玖珠町中央公民館	玖珠町芸術文化振興会議	
	豊後高田市総合文化祭	11月2日(金)~3日(土)	豊後高田市中央公民館外	豊後高田市文化協会	
	第10回山香町総合文化祭	10月7日(日)~10日(水)	山香町公民館外	山香町文化連盟	
	第3回津久見市文化祭	10月14日(日)	津久見市民会館	津久見市文化協会	
生活文化	日出町総合文化祭	11月3日(土)	日出町公民館外	日出町文化協会	
	大野町産業文化祭	11月3日(土)	大野町中央公民館外	大野町・大野町商工会・大野町公民館	
	第14回大飼町総合文化祭	11月3日(土) 13:00~	大飼町中央公民館	大飼町文化会議	
	佐伯市芸術祭	10月28日(日)~11月18日(日)	佐伯市文化会館	佐伯文化振興会議	
	野津町文化祭	11月3日(土)	野津町文化センター外	野津町教育委員会 野津町文化祭実行委員会	
	三重町芸術文化発表会	11月3日(土)	三重町第一小学校	三重町教育委員会 三重町芸術文化団体連絡会	
	直入町文化祭	11月3日(土)	直入中学校外	直入町・直入町教育委員会	
	第12回福田平八郎賞小中学校画展	11月15日(木)	大分文化会館	大分市教育委員会	
	第5回朝倉文夫賞彫塑展	11月20日(土)	大分文化会館	大分市教育委員会	
	第8回大分市美術展	11月4日(日)~14日(水)	大分文化会館	大分市教育委員会	
	本匠村文化祭	11月3日(土)~4日(日)	本匠村西公民館	本匠村教育委員会	
		小笠原流煎茶大分支部煎茶会	10月7日(日) 10:00~15:00	大分市城址公園茶室	小笠原流煎茶大分支部



地方の芸術文化活動

山本宗生

(佐伯文化会館業務係長)

地方文化活動には、二つの型がある。芸術の専門分野をめざすプロ的活動と、生活の中から生まれてきたアマチュア的な活動である。

戦後30年代までは前者の分野が多かったが、テレビが普及した40年以降は、市民生活そのものがそれを必要視し、その要求から生まれるさまざまな活動がみられるようになった。

芸術が生活化したのか、生活が芸術化してきたのかいずれにしても、永い間容易に融合し難かったこの二つの活動が、ようやく市民の生活に定着化しはじめたように考えられる。

佐伯市における芸術文化の振興も、その活動の場としての文化会館なくしては考えられなかった。

「芸術文化事業の自主開設」

年間予算 150万、春秋2回の文化が移動芸術祭を始め青少年芸術劇場、九冲事業それに自主事業として年3～4回程度の香り高い舞台及び展示芸術の開設等、一流芸術鑑賞の機会を提供している。

「芸術文化活動の育成」

昭和46年11月、会館落成を機に結成した佐伯文化振興会は現在加盟43団体、会員4,000名を超えた。

その活動育成補助20万、文化会館はその活動の場であり、秋には、毎年その総合発表の場として1週間にわたり芸術祭が開催される。

このほか、児童生徒の健全な鑑賞組織として子ども劇場(会員800、例年会5～6回)があり、文化会館での催物を楽しむ観劇友の会(会員600、例年会3～4回)が組織化されており、さらに公民館教室として、美術・版画、書道、生花等8講座が開設され、生活文化を愛好する市民は年ごとに増えている。

わが佐伯市の芸術文化活動はホップの段階からステップの段階へきたといえよう。

早計な憶測は禁物であるが、施設と人とが混然一体となっていま、地方文化の担手としてがんばっている。

(佐伯市文化会館業務係長)

《消息》

▲ 県芸術加盟団体名

覚友会 菊山 覚白 佐伯市西中区2215

▲ 本年度県短文学大会 大会賞授賞者名

部門	受賞者氏名	選者氏名
短歌	梶原芳枝	田吹繁子
〃	木津文子	石田修
〃	是永豊	小原由岐雄
〃	米田蓮江	藤野武郎
俳句	亀田俊美	倉田紘文・平田寒月
〃	東原芦風	佐藤峻峰
〃	飯田孤石	田原千暉
〃	河野泉	足立雅泉
川柳	長尾安隆	成貞可染
〃	後藤キズ子	近藤紫雲竜
〃	邑中都詩子	進藤邦郎
〃	猪俣呑童	内藤凡柳
里謡	鈴木ハツ	土屋北彦
〃	後藤次六	甲斐蘇秋
現代詩	藤井国武	滝口武士
〃	古庄克己	長谷目源太

▲ 第3回九州沖縄グラフィックデザイン展終る

九州各県一流デザイナーによる展覧会は、8月6日～13日まで大分文化会館で開催され、観覧総数約2,000名であり、有意義な展覧会であった。

▲ 九州地区文化振興会議本県で開催さる

- ・期日 9月28日～29日
- ・場所 別府市豊泉荘
- ・参加者 九州各県(福岡市、北九州市含む)の文化行政担当者

あしがき

予定の原稿がなかなかうまく集まりませんことを残念に思います。

本号は、音楽・舞踊を取材したかったのですが結果はこの通りです。

また、本年度の県芸術祭行事を掲載しましたが、若干未定のところもありますことをご容赦ください。

なお、次号は演劇部門を取材の予定です。(T)